

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KEYAKIDS Artist Room		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 19日		2026年 3月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	2026年 2月 19日		2026年 3月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 19日		2026年 3月 6日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1件	(回答数) 1件
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者や施設との連携 ・児童発達支援をご利用のお子さんが多く利用して下さっていることもあり、情報共有等連携することができている。	・系列園の利用者さんについては保護者、保育園の保育士さんと一緒に面談を実施する等、より細やかな支援ができるようにしている。 ・サービス提供記録を通して細かく訪問支援の内容を報告している。 ・小学生の利用者さんの支援についてサービス連携会議を実施した。	・他施設を利用している利用者に対して連携会議等を実施することでより深い支援につなげる。 ・児童発達支援を利用している利用者さんが多いので、幅広い職種の職員が訪問支援に携わり、保護者や施設と連携しながら様々な視点で支援方法などを考えていくことができたらしい。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員の人数配置 ・現在1名で行っている。 ・保護者から心理士など専門職の職員がいるとよいとの意見があった。	・現在、児童発達支援管理責任者1名で保育所等訪問支援を行っている。	・様々な職種の職員が訪問できるよう、訪問支援員の人数配置を見直したり、研修を行ったりする。(保育所等訪問支援に特化した外部研修は今の所ないので、事業所内での研修)
2			
3			